

形成外科

形成外科手術内訳

単位：件

区 分	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
新鮮熱傷(全身管理を要する非手術例を含む)	4	11	13	17
顔面骨折および顔面軟部組織損傷	65	68	43	58
唇裂、口蓋裂	0	0	0	0
手・足の先天異常、外傷	46	44	48	35
その他の先天異常	18	11	17	20
母斑、血管腫、良性腫瘍	257	223	215	206
悪性腫瘍およびそれに関連する再建	54	62	80	82
癬痕、癬痕拘縮、ケロイド	18	15	15	16
褥瘡、難治性潰瘍	16	10	14	23
美容外科(レーザーは含まない)	1	0	0	0
その他	88	94	115	139
合 計	567	538	560	596

形成外科レーザー及び光線治療内訳

単位：件

治療機器	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
CO ₂ レーザー	20	18	24	22
Q-switched YAGレーザー	52	25	28	31
レーザー・トーニング	68	10	4	4
フォトフェイシャル	2	4	2	2

手術分類変更の為、以下平成30年度分

形成外科手術内訳

単位：件

区分	H30年度
外傷	90
先天異常	14
腫瘍	336
癬痕、癬痕拘縮、ケロイド	9
難治性潰瘍	39
炎症・変性疾患	111
その他	31
合計	630

形成外科レーザー及び光線治療内訳

単位：件

治療機器	H30年度
CO ₂ レーザー	7
Q-switched YAGレーザー	21
レーザー・トーニング	3
フォトフェイシャル	0

それぞれの対象疾患は以下の通り

- CO₂レーザー：黒子、老人性疣贅、汗管腫などの小隆起性病変
- Q-switched YAGレーザー：シミ(老人性色素斑)、アザ(太田母斑、異所性蒙古斑、扁平母斑)、刺青(外傷性、コスメティックを含む)
- レーザー・トーニング、フォトフェイシャル：シミ(老人性色素斑、肝斑)